

平成23年3月期（第14期） 第1四半期決算説明

平成22年8月6日発表

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



平成23年3月期 第1四半期 業績総括

	連結			個別		
	実績	前年度	前年同期比	実績	前年度	前年同期比
売上高	1,209	1,304	△7.3%	848	907	△6.6%
営業利益	△83	△127	—	△21	△18	—
経常利益	△70	△113	—	△11	△9	—
四半期純利益	△120	△98	—	△56	△9	—

- ◆ プロモーション関連案件の低迷、配信値下げ圧力、モバイル案件不振に伴い売上減
- ◆ 経費削減策の効果あり個別の損失は小幅拡大に抑える
- ◆ 移転決定に伴い特別損失を計上

連結決算ハイライト P/L

	23. 1Q (構成比)		増減率	22. 1Q (構成比)	
売上高	1,209,344	100%	△7.3%	1,304,709	100%
売上原価	755,955	62.5%	△10.9%	848,505	65.0%
売上総利益	453,388	37.4%	△0.6%	456,203	34.9%
販売費及び 一般管理費	536,735	44.3%	△8.0%	583,871	44.7%
営業利益	△83,346	—	—	△127,667	—
経常利益	△70,067	—	—	△113,750	—
税金等調整前 四半期純利益	△121,727	—	—	△111,719	—
四半期純利益	△120,127	—	—	△98,867	—

特別損失
 減損損失 33,365
 本社移転費用 11,826
 引当金繰入 994
 その他
 資産除去債務会計
 基準の適用に伴う
 影響額 8,615
 本社移転に伴うもの
 46百万円

- ◆ オンデマンド配信の単価低下、携帯電話関連の開発、配信の減少に伴い売上減少。経費削減も進行しているが、第1四半期営業赤字となる。
- ◆ 本社移転に伴い特別損失発生。

連結バランスシート

		23. 1Q末	主な変動要因	22年3月期末	22. 1Q末
資産の部	流動資産	2,630,536		2,828,602	2,877,663
	固定資産	1,255,830		1,172,601	1,282,448
	有形固定資産	190,356		222,375	242,385
	無形固定資産	658,917		619,726	585,222
	投資その他の資産	406,555	▶ 敷金 +73百万円	330,499	454,839
資産合計		3,886,366		4,001,204	4,160,111
負債の部	流動負債	608,647		597,505	593,701
	固定負債	152,796		153,747	161,315
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	1,268,458	1,268,458	1,268,458
		利益剰余金	△406,242	△286,114	△180,453
		自己株式	△49,997	△49,997	—
	評価・換算差額等	△104	—	—	
	少数株主持分	130,428	135,225	134,710	
純資産合計		3,124,922		3,249,951	3,405,094
負債・純資産合計		3,886,366		4,001,204	4,160,111

◆ 移転に伴い敷金支払い分を計上

連結売上原価 構成比率

(※23. 1Q構成比率順 単位:千円)

	23. 1Q (構成比)		増減率	備考	22. 1Q (構成比)	
	金額	比率			金額	比率
労務費	325,831	43.1%	+1.1%	人的費用の合計 580百万円 (前年度: 564百万円 対比+2.8%)	322,116	37.9%
外注費	192,198	25.4%	+1.4%		189,445	22.3%
通信費	81,820	10.8%	△19.0%		101,112	11.9%
ロイヤリティ	81,196	10.7%	△8.9%		89,197	10.5%
業務委託手数料	62,150	8.2%	+17.8%		52,725	6.2%
地代家賃	30,128	3.9%	△2.7%		30,975	3.6%
賃借料	28,945	3.8%	△6.6%	連結従業員数 22年6月末:370名 (21年6月:375名)	30,991	3.6%
保守料	17,569	2.3%	△31.8%		25,785	3.0%
ソフトウェア償却	22,546	2.9%	△12.0%	個別従業員数 22年6月末 204名 (21年6月:179名)	25,634	3.0%
減価償却費	12,943	1.7%	△26.0%		17,503	2.0%
その他及び 他勘定振替	△99,371	—	—		△36,978	—
売上原価合計	755,955		△10.9%		848,505	

◆通信原価低減策により通信費の割合が低下。人員減少。

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

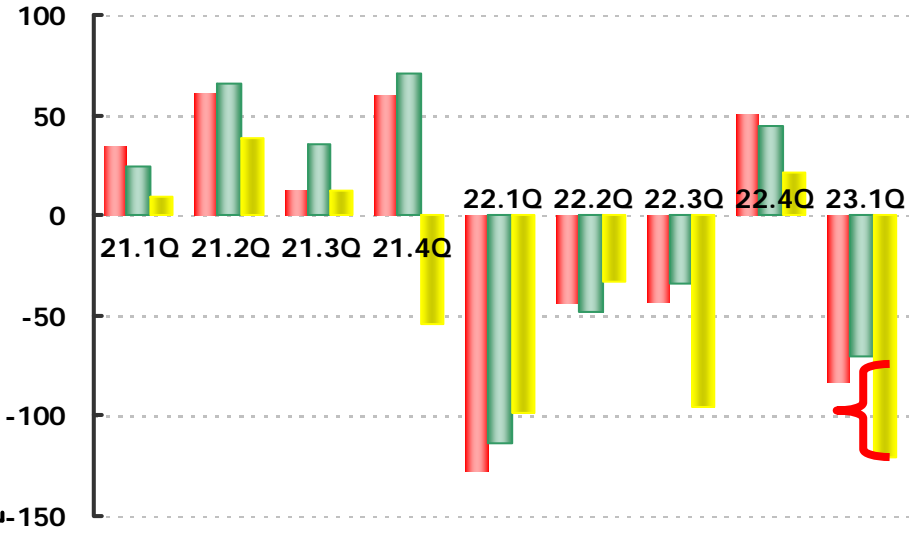
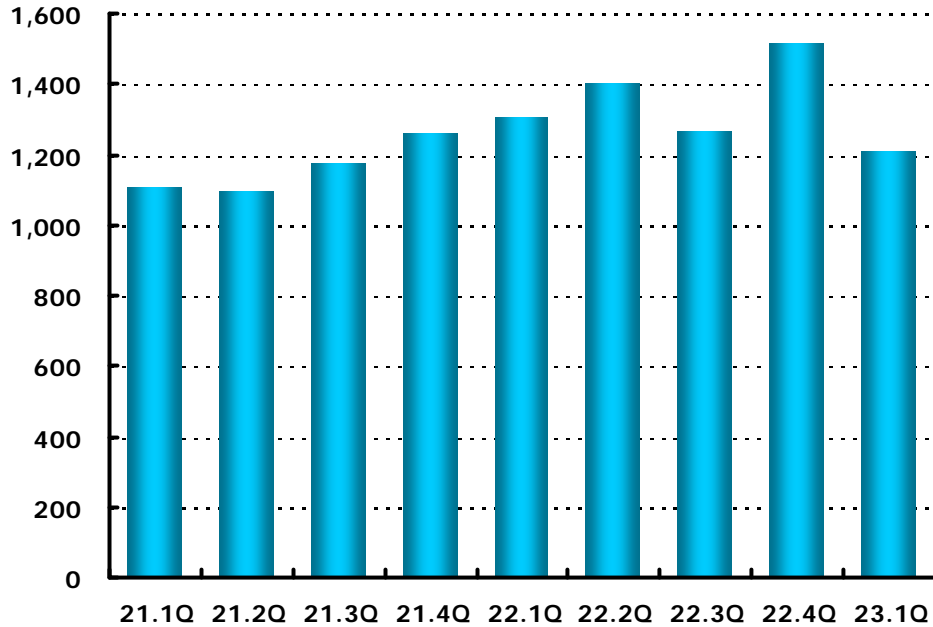
（※23. 1Q構成比率順 単位:千円）

	23. 1Q (構成比)		増減率	備考	22. 1Q (構成比)	
人件費	282,053	52.5%	△10.4%	活動絞込	315,068	53.9%
販売支援費	62,939	11.7%	+31.5%		47,842	8.1%
地代家賃	31,288	5.8%	+2.6%		30,482	5.2%
研究開発費	31,744	5.9%	+14.2%		27,792	4.7%
支払手数料	17,221	3.2%	△27.7%		23,845	4.0%
システム管理費	14,280	2.6%	+17.1%		12,192	2.0%
販売促進費・広告宣伝費	12,930	2.4%	△33.8%		20,043	3.4%
営業権償却	10,316	1.9%	△1.6%		10,489	1.8%
株式関係費	9,737	1.8%	△2.3%		9,972	1.7%
通信費	7,321	1.3%	△10.1%		8,148	1.4%
業務委託手数料	5,730	1.0%	△10.6%		6,411	1.1%
求人費	1,549	0.2%	△84.7%		10,139	1.7%
その他(雑費、旅費交通費等)	49,627	9.2%	—		61,448	10.5%
販売費及び一般管理費合計	536,735		△8.0%			583,871

◆技術制作部門の営業支援増加に伴い販売支援費が増加。

(単位:百万円)

四半期別売上、利益推移(連結)



	21.1Q	21.2Q	21.3Q	21.4Q	22.1Q	22.2Q	22.3Q	22.4Q	23.1Q
売上高	1,104	1,096	1,177	1,261	1,304	1,399	1,264	1,513	1,209
営業利益	34	60	12	60	△127	△43	△43	50	△83
経常利益	24	66	35	70	△113	△48	△34	44	△70
経常利益率 (%)	2.2	6.0	3.0	5.6	△8.7	△3.4	△2.6	△2.6	△5.7
純利益	9	38	11	△54	△98	△33	△95	21	△120
売上高	1,965		2,200		2,704		2,777		
営業利益	62		95		△171		7		
経常利益	64		91		△162		10		
純利益	21		47		△132		△73		

- ◆利益回復傾向であったが1Qは売上減の影響から利益率悪化。
- ◆本社移転の当期への影響額: 46百万円程度

セグメントの構成について

【報告セグメント】

- ◆区分の新設・・・「コンテンツビジネス」を従来の「その他」から独立させて新設。
- ◆分類の見直し
 - 「制作」に分類される経営区分の見直し
 - 従来「その他」セグメントに分類されていた『システム』を
 - 「制作・システム開発」セグメントに計上

【ねらい】

- ◆ビジネスの性質が異なる「コンテンツビジネス」の分離
- ◆散見される「システム開発」を制作に分類しスポット受注の案件として明確にする

【その他内部管理の変更：利益を生む配信につながるものを明確化】

- 配信セグメント： 『ネット配信』『モバイル配信』を新たに仕分けた『ネットワーク』と『アプリケーションサービス』で配信セグメントを構成する。配信サービスのうちアプリケーション主体のものについては、アプリケーションサービスに入れる。
- 制作セグメント： 「制作」をデバイス切りではなく「映像制作」と「制作」に整理しなおす。
- 旧『その他』に含まれていたサービスのうち、配信主体のものは『配信』に入れる。

セグメントの構成について

旧セグメント

【配信】

- **オンデマンド・ライブ配信**
CDN
P2P配信
- **配信その他**
Brightcove
コンテンツ保護(DRM)
コンテンツ課金
WEBアクセス解析
- **モバイル配信**
携帯向け映像・音声配信サービス
iチャンネル®向けASPサービス

【制作】

- **制作**
PIP
リッチコンテンツ制作
映像制作
エンコード
- **モバイル制作**
リッチコンテンツ制作
エンコード

【その他】

- **モバイルその他**
- **システム開発**
- **コンテンツビジネス**
ライブサッカーJ
- **その他**
機器販売等

報告セグメント

- **オンデマンド・ライブ配信**
CDN
P2P配信
- **配信その他**
- **モバイル配信**
携帯向け映像・音声配信サービス
- **アプリケーションサービス**
Brightcove
コンテンツ保護(DRM)
コンテンツ課金
WEBアクセス解析
- **モバイルアプリケーションサービス**
iチャンネル®向けASPサービス

- **映像制作**
映像制作
- **制作**
PIP
リッチコンテンツ制作
エンコード
- **システム開発**

- **コンテンツビジネス**
ライブサッカーJ

- **その他**
機器販売等

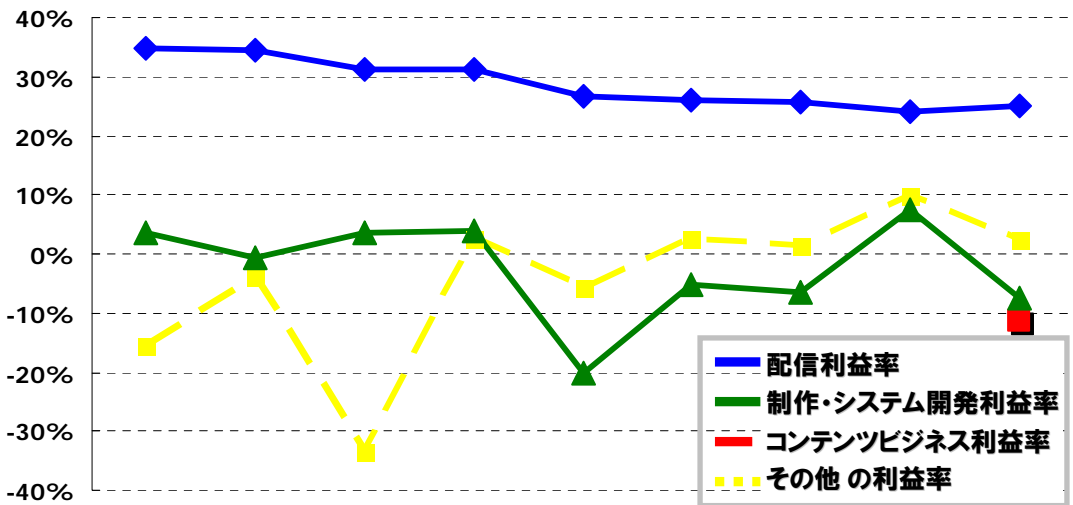
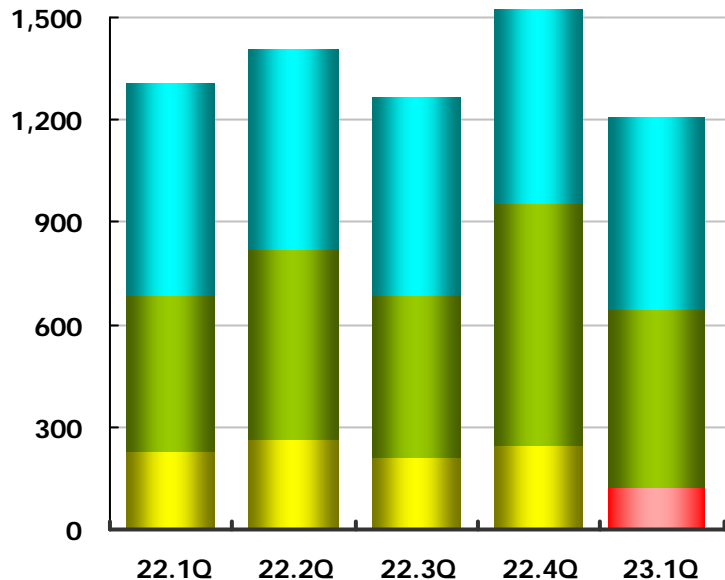
配信

制作・システム開発

コンテンツビジネス

その他

セグメント売上／営業利益状況



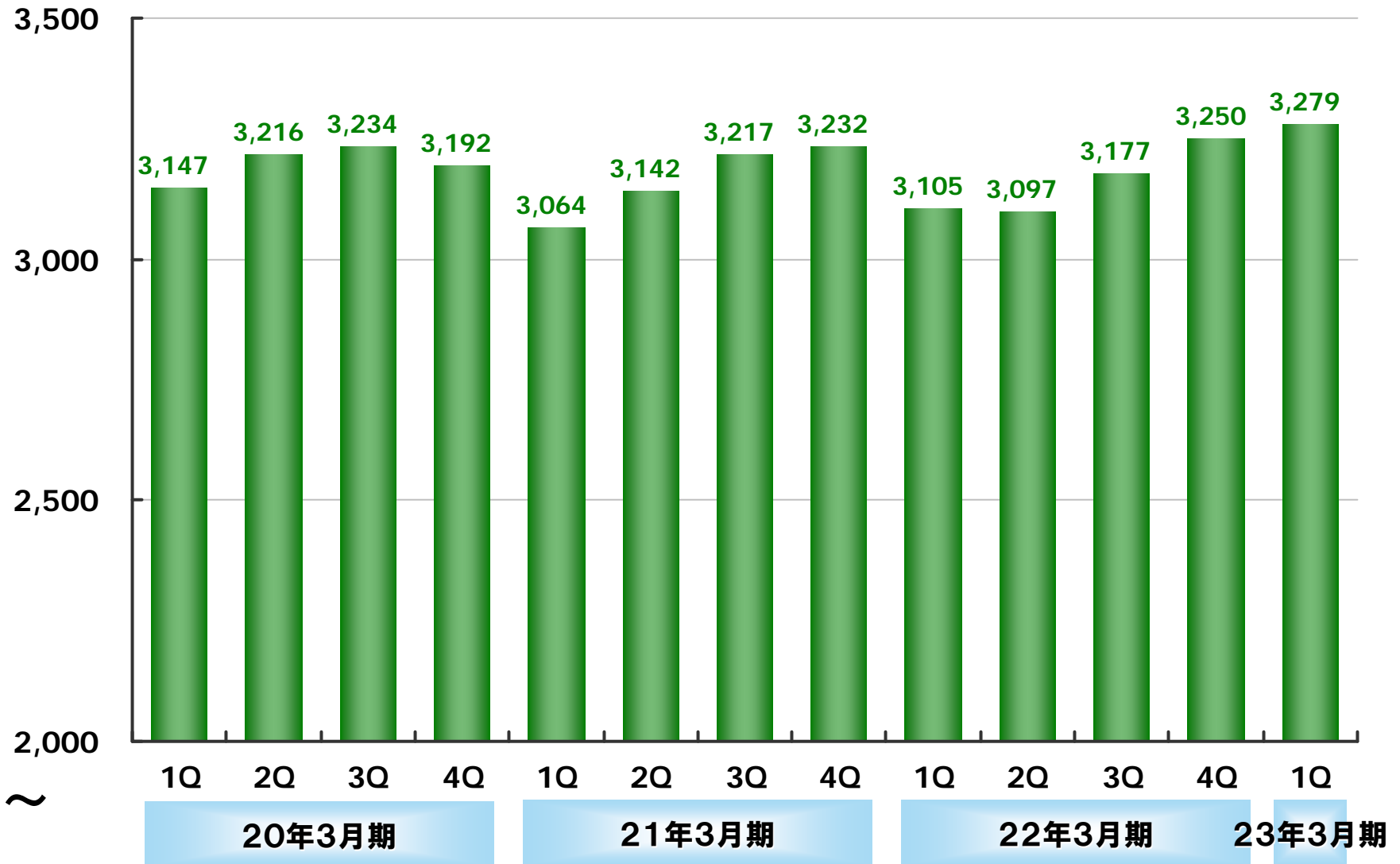
(単位:百万円)

配信	621	588	581	569
	166	152	149	136
	26.7%	25.9%	25.7%	23.9%
制作	456	552	473	709
	△92	△28	△30	52
	△20.3%	△5.1%	△6.4%	7.4%
その他	230	265	213	243
	△13	7	2	23
	△5.7%	2.7%	0.9%	9.5%
合計	1,304	1,399	1,264	1,513

配信	563
	140
	25.0%
制作・システム開発	521
	△39
	△7.6%
コンテンツビジネス	117
	△13
	△11.4%
その他	7
	0
	2.3%
合計	1,209

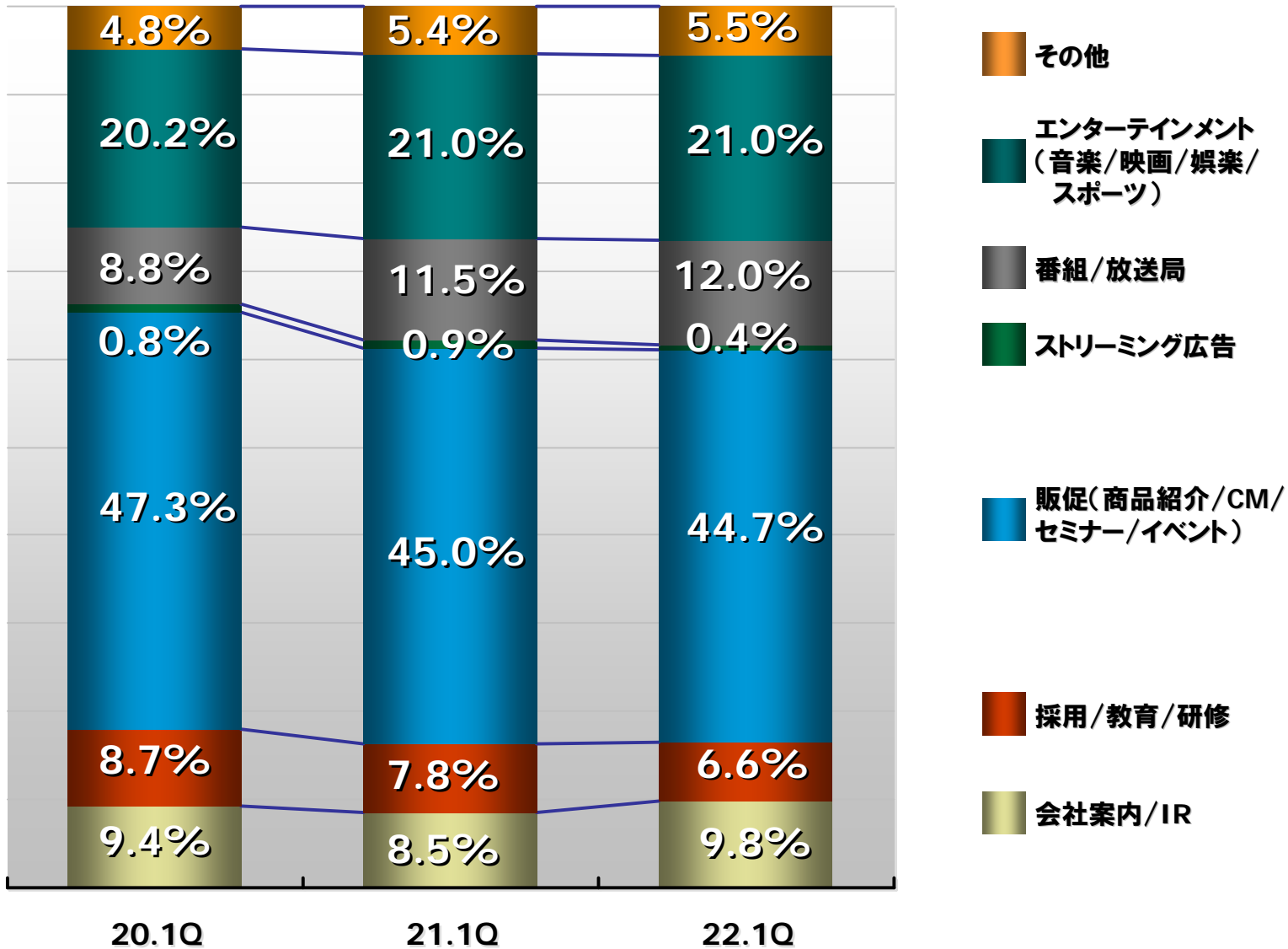
- ◆ 配信売上は横ばい
- ◆ 配信の利益率低下傾向に歯止め
- ◆ 前年同期比ではモバイル案件(旧その他セグメント)の終了の影響が大きい

(参考情報)取引案件数動向(個別)

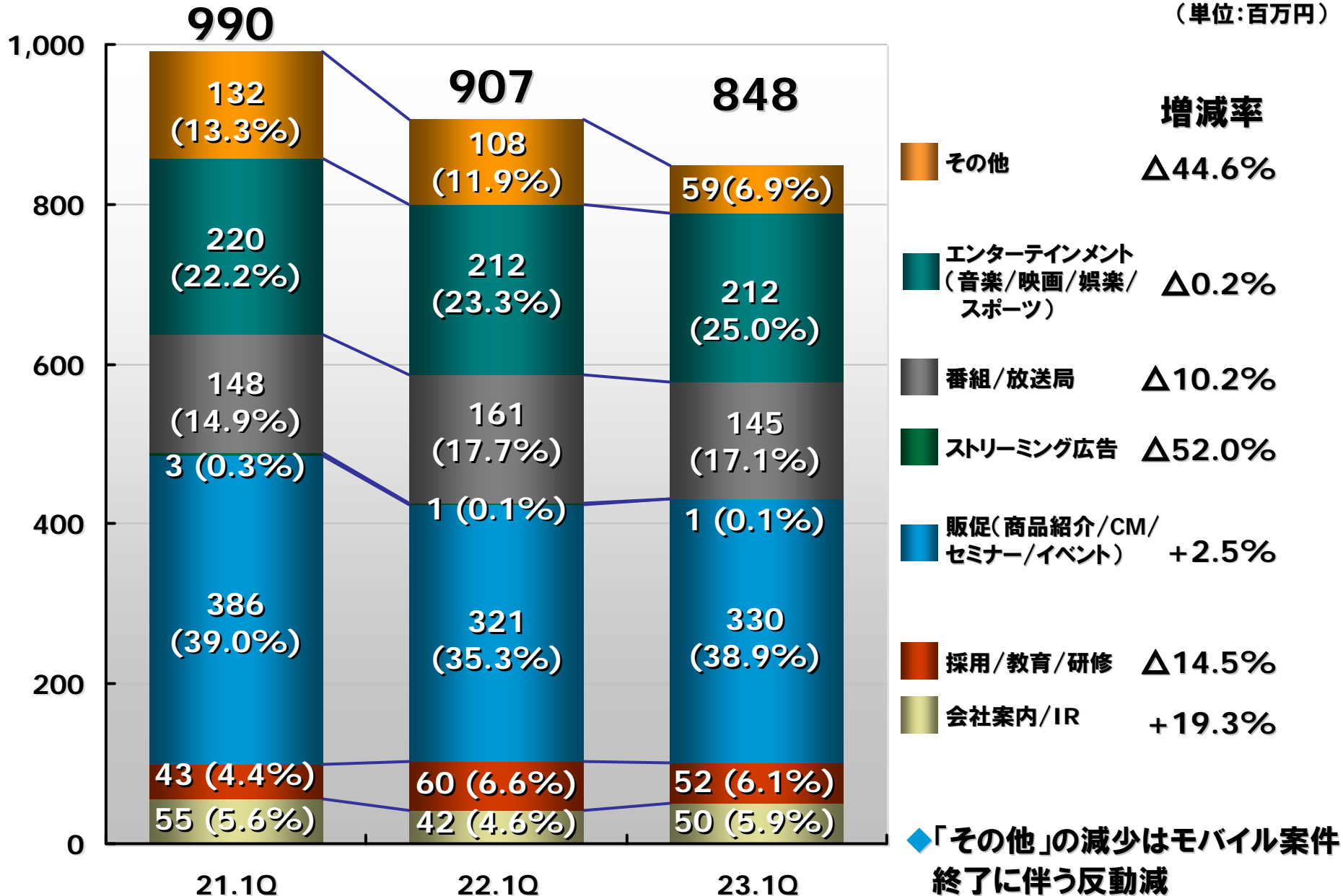


◆売上件数:増加に転じる

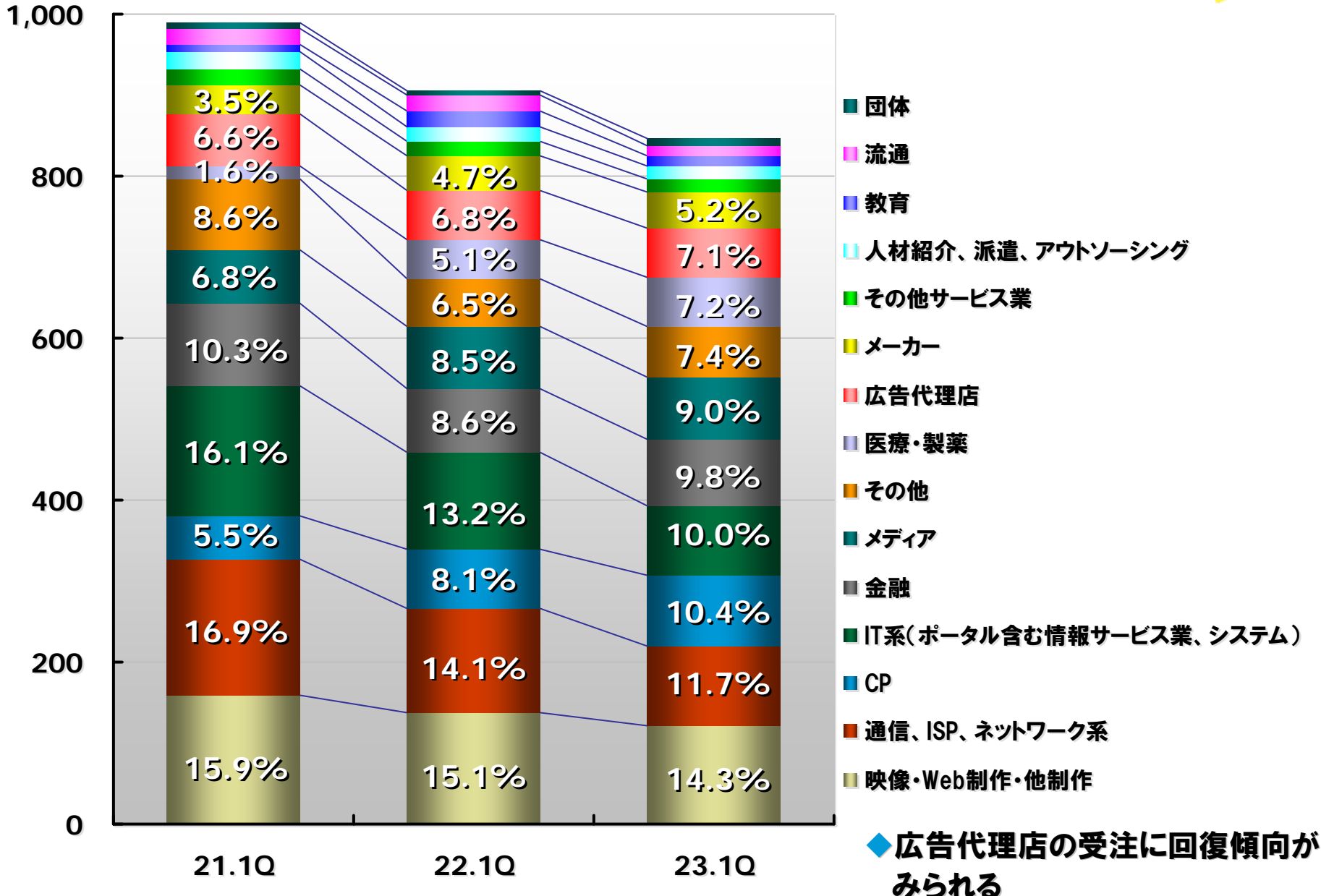
用途別件数比率(個別)



用途別売上比率(個別)



業種別売上比率(個別)



設備投資状況

(単位:百万円)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
23年 3月期 計画	<ul style="list-style-type: none"> ■ ネットワーク機器／キャッシュサーバ／サーバ 増設又は リプレース など 8 (50) ■ 携帯端末間連 6 (39) (配信サーバ、エンコード設備、検証機器 など) ■ 新サービス関連 (協業案件用に開発中のもの含む) 60 (58) ■ その他 社内システム、取材用機材、制作機器 等 18 (39) 	<p>93 (186)</p>

最近のトピックス

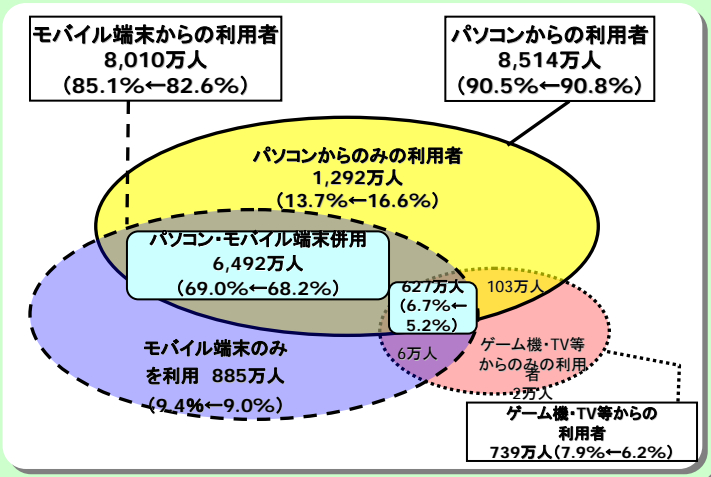
第1四半期のトピックス

- ◆「クロスデバイス ライブ for Standard Mobile」
- ◆「クロスデバイス ライブ for iPhone」(6月)
- ◆「クロスデバイス ライブ PC」(6月)

映像のクロスデバイス展開をサポート開始

従来型の携帯電話に対しては、大容量の映像配信を実現。iPhone®、iPad®やAndroid端末「Xperia™」への配信メニューも追加し、従来のPC向けのライブ配信とあわせて、ひとつの映像ソースを様々なデバイス、メディアに一斉配信することができます。

各デバイスからのアクセスは、単一のURLから可能とし、視聴者の端末種別をセンターで自動的に識別することで各々の環境に応じたライブ映像を配信します。



◆「価格.com向け動画配信プラン」を提供開始

価格.com (<http://kakaku.com/>) で提供されている『製品ダイジェスト』サービスにおいて、メーカーが自社製品の説明動画を配信したい場合に、その映像制作と配信を支援するサービスを提供開始

一製品単位で、製品の動きや操作感といった特長を3点(例えば液晶テレビの場合、画質・機能・操作性など)まで、画像や電子カタログ、動画付きで掲載でき、Jストリームではこれに対応する動画の制作と配信を支援。

本社移転：経費削減策の一環として

- ◆ 移転先：
東京都港区芝二丁目5番6号
芝256スクエアビル（6階、7階）
- ◆ 連結子会社である
クロスコ株式会社
株式会社CO3
株式会社バンドワゴン
株式会社BASIS PLANET
の本社移転も併せて実施
- ◆ 家賃等の経費削減効果を
年ベースで95百万円程度見込む
- ◆ 8月9日業務開始



業績予想

23年3月期 事業方針

- ◆ 利益率を確保しつつ、時代のニーズに即した、Jストリームならではのビジネスモデルを再構築する。
- ◆ 現在のコア・コンピタンスのみでなく、次世代のコア・コンピタンスも獲得していく。

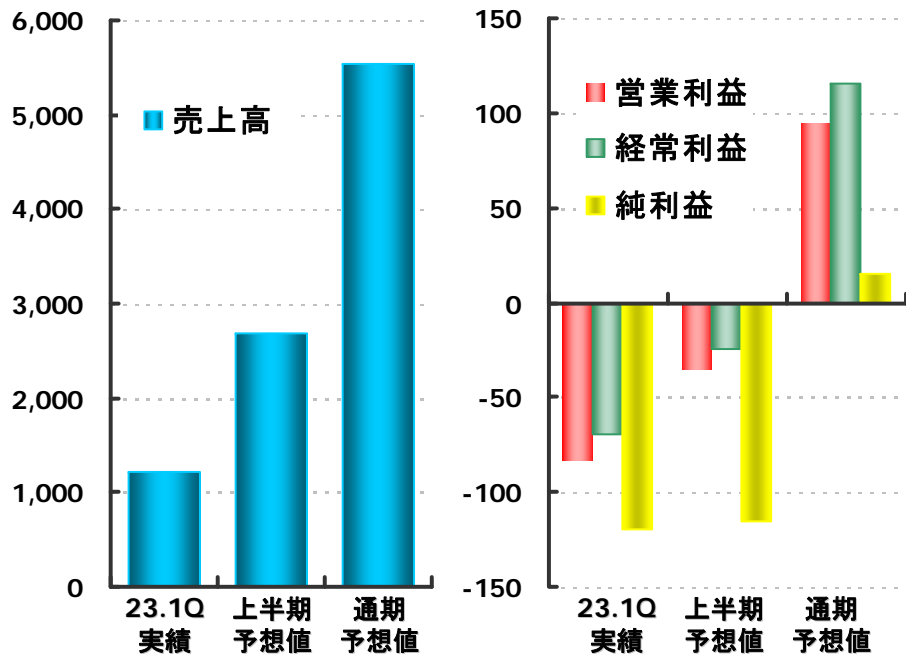
→ オンラインビデオソリューション をキーワードとする

今期「もっと素敵な伝え方」として目指すのは

- ◆ ビデオ(動画、音声)&ネットワークを徹底してJストリームの強みとする。(様々な端末機器への総合ビデオ配信プラットフォーム)
- ◆ 制作も含め総合的なユーザーインターフェースで強みを持つ。
- ◆ Jストリームは アプリケーション化、パッケージ化、サービスの共通化を徹底する。
- ◆ 顧客の動画ニーズを捉えて、技術的に課題解決。

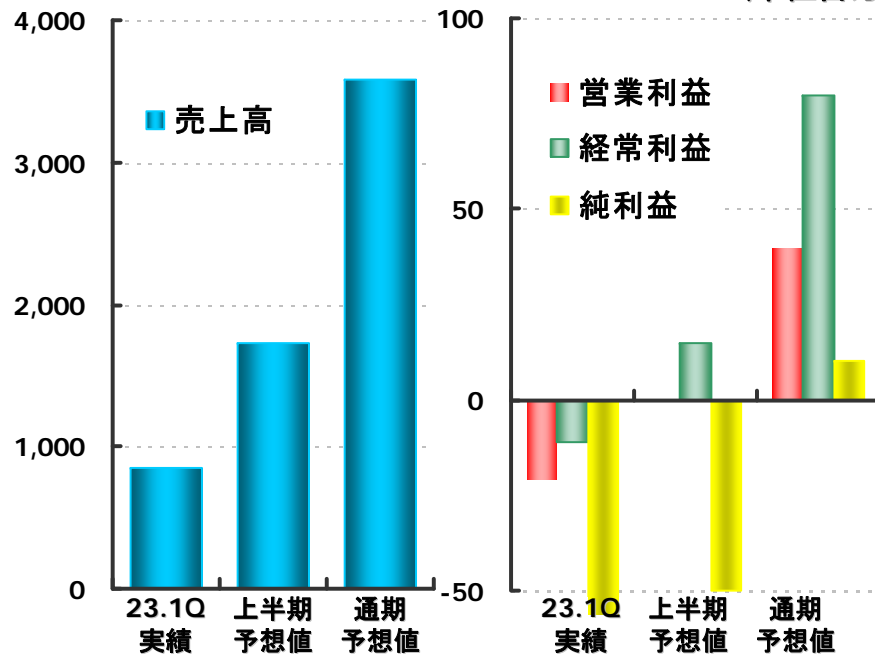
予想／実績比較

連結



個別

(単位百万円)



	23. 1Q 実績	23年3月期 上半期予想	達成率	差異
売上高	1,209	2,680	45.1%	1,471
営業利益	△83	△35	—	48
経常利益	△70	△25	—	45
純利益	△120	△115	—	5

	23. 1Q 実績	23年3月期 上半期予想	達成率	差異
売上高	848	1,735	48.9%	887
営業利益	△21	0	—	21
経常利益	△11	15	—	26
純利益	△56	△50	—	6

23年3月期 業績予想 (本社移転に伴い6月2日に修正実施)

(単位:百万円)

		平成23年3月期			第2四半期累計期間		
		通期予想	前年実績	増減比	第2四半期累計	前年実績	増減比
連結	売上高	5,545	5,481	+1.2%	2,680	2,704	△5.5%
	営業利益	95	△164	-	△35	△171	-
	経常利益	115	△151	-	△25	△162	-
	当期純利益	15	△206	-	△115	△132	-
		通期予想	前年実績	増減比	第2四半期累計	前年実績	増減比
個別	売上高	3,580	3,628	△0.9%	1,735	1,836	△5.5%
	営業利益	40	△19	-	0	△21	-
	経常利益	80	△6	-	15	△19	-
	当期純利益	10	△87	-	△50	△20	-

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
(お問い合わせフォーム)

【電話】

電話 03-5765-7744 (総務部広報IR課)

よりお寄せください。